

保安業務資格者数算定書

保安業務区分	算定式	補助員がいる場合の数値読み替え	算定結果(人)	備考						
①供給開始時点検・調査	消費者戸数 () $\times \frac{1}{20,000}$									
②容器交換時等供給設備点検	消費者戸数 () $\times \frac{1}{100 \times \text{月間実働日数()}}$ - () - ()	調査員数 充てん作業員数		0未満の数値の場合は「0」						
③定期供給設備点検	消費者戸数 () $\times \frac{1}{30 \times \text{年間実働日数()}}$ $\times 1/4$ ※ - ()	充てん作業員数	30→40							
④定期消費設備調査	消費者戸数 () $\times \frac{1}{25 \times \text{年間実働日数()}}$ $\times 1/4$ ※		25→25×4/3							
(特例) ③と④の両方を認定申請	消費者戸数 () $\times \frac{1}{20 \times \text{年間実働日数()}}$ $\times 1/4$ ※		20→20×4/3	③と④は記入しない						
⑤周知	消費者戸数 () $\times \frac{1}{20,000}$									
(特例) ②-④業務のいずれかの業務と周知を行う場合	消費者戸数 () $\times \frac{1}{40,000}$			周知部分のみ適用(③は記入しない)						
⑥緊急時対応	消費者戸数 () $\times \frac{1}{20,000}$ <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <ul style="list-style-type: none"> • 30分以内に到着可能。 • 出動手段は <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">自動車</td><td style="padding-left: 5px;">台</td></tr> <tr><td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">オートバイ</td><td style="padding-left: 5px;">台</td></tr> <tr><td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">その他</td><td style="padding-left: 5px;">台</td></tr> </table> を設置 • 連絡の受信方法 電話(有・無) 集中監視システム(有・無) </div>	自動車	台	オートバイ	台	その他	台			
自動車	台									
オートバイ	台									
その他	台									
⑦緊急時連絡	消費者戸数 2万戸以下 消費者戸数 $\times 1/20,000$ 消費者戸数 2万戸超 $1 + (\text{消費者戸数} - 20,000) \times 1/80,000$									
①-⑦累計	申請の保安業務資格者()名は上記累計以上			小数点以下切上						

※ 経過措置

算定式中、[1/4]は、H.11.4.1～H.14.3.31の期間は[1/3]で算出する。